言葉の研究

2025年9月24日

柴本 和夫

① 政治の話題

- ・自民党の究極の「急場しのぎ」とは、「石破しのぎ」
- ・党内を二分(にぶん)することは良くない~インスタントラーメンは三分(さんぷん)待つ
- ・郵便ポストファンに朗報~ポスト石破の関心が高まっています
- ・辞任のタイミング「然るべき時の決断」とは~チコちゃんに「叱られるべき時」
- ・無念の退陣受諾宣言とは~耐えがたきを耐え、忍び難きを忍び

② 阪神の優勝

- ・石破辞任と重なって、優勝がマスコミに注目されず。阪神ファンは超ガッカリ
- ・阪神ファンは、<u>六甲おろし</u>で優勝に湧く。裏金議員は、<u>石破おろし</u>に湧く
- ・優勝した阪神は、阪急に感謝の言葉~ハンキュウ・ベリーマッチ
- ・阪神優勝で人気急上昇のコーヒー~キーコ―ヒ―の幻の「トラジャ・コーヒー」

③ 最近の世相

- ・山本リンダの歌が最近の世相を表現 どうにも止まらない~今年の阪神の快進撃が~どうにも止まらない 困っちゃうな~今年の熊の出没頻度が異常で**クマ**ちゃうな
- ・「手話」で入場するのは、佳子(かこ)様 「シュワ」で退出するのは、ウルトラマン
- 「サラメシ」とはサラリーマンの昼飯の総称。 「皿メシ」とは回転寿司での昼食
- ・米屋に並ぶのは、新米と古米。会社に並ぶのは、新米社員と古参社員
- ・二人の息子が次々と独立して家を出た。一男(いちなん)去って、また一男(いちなん)
- ・昔の歌の曲名~今はもう秋 温暖化の今年の新曲~今もまだ夏

④ クマの話題

- ワナにかかったのは、運に見放なされた月の輪グマ~(つき)のわるいクマ
- ・都心のマンションにも熊出現の注意報道あり。その場所は、女性の目の下
- ・怪我の熊が、全身の検査を受けた〜熊だけに、全身クマなく検査
- ・熊は獲ってもいいですか?写真は、撮ってもいいです。熊肉も美味(とってもいい)

⑤ ダジャレ系

- ・陸上リレーの競技は「4×4」と表記~その読み方は「4 駆ける 4」
- ・長嶋の言葉は永久の不滅でした。田舎のトイレは永久に不潔です
- ・論語は「四十にして惑わず」 リストラ予備軍の社員の席は「四十にして窓際」
- ・ヤクザな医者の兼任職業は~薬剤師で、死亡した医者が乗るのは~寝台車
- ・日韓問題の現状に詳しい新聞~日刊現代 夕刊フジは廃刊フジとなりました

橋幸夫の歌口ずさんで、いつでも夢を、いつでも笑いを

おおいに笑おうジョークサロンで